



小売のアーキテクチャ図

AWS for CPG での Cloud Point-of-Sale (POS) システム



AWS for CPG での Cloud Point-of-Sale (POS) システム: 小売のアーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

CPG のクラウド POS	1
概要	1
アーキテクチャ	1
図の履歴	2
.....	iv

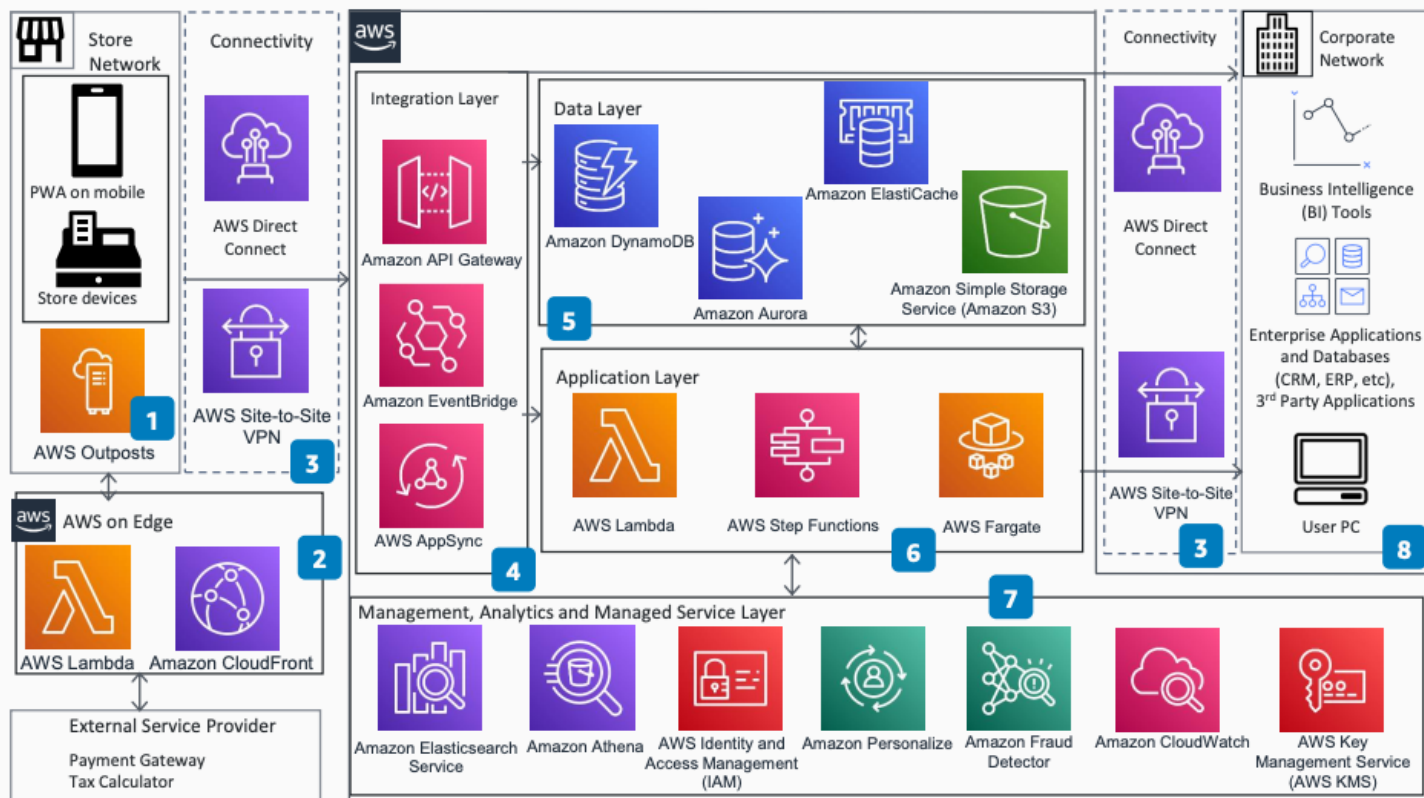
AWS for CPG での Cloud Point-of-Sale (POS) システム

概要

最新のPOS (point-of-sale) システムは、顧客にチェックアウトを提供する以上のことを行います。追加機能は歓迎されますが、メンテナンスが複雑になり、アップグレードがより複雑になります。コンシューマーパッケージ商品 (CPG) 企業には、直販店舗の販売のためのdirect-to-consumerソリューションが必要です。

このアーキテクチャは、クラウドベースの POS システムが持つべき 4 つの主要な機能であるチェックアウト、注文キャプチャ、製品管理、バックオフィスを示しています。これらの機能は、direct-to-consumer (DTC) の e コマース実装と共有できます。

公開日: 2021 年 10 月



ダウンロード: [アーキテクチャ図 \(PDF\)](#)

アーキテクチャ

次の手順では、アーキテクチャについて説明します。

1. [AWS Outposts](#) は、コン AWS ピュート機能とストレージ機能をストアに追加します。1U と 2U のフォームファクタを使用します。
2. AWS エッジサービスは、ユーザーエクスペリエンスを向上させ、コンテンツ配信を高速化します。[Amazon CloudFront](#) と [Lambda@Edge](#) は、支払いゲートウェイや税計算ツールなどの外部サービスプロバイダーと統合されます。
3. 転送中のデータセキュリティには<https://docs.aws.amazon.com/directconnect/latest/UserGuide/>、or AWS Site-to-Site VPN を選択します。
4. [API Gateway](#)、[Amazon EventBridge](#)、[Amazon EC2 Auto Scaling](#) が統合レイヤーを形成します。受信リクエストを処理し、バックエンドアプリケーションレイヤー、データレイヤー、企業システム APIs。
5. データレイヤーは、専用のデータベースを使用します。[Amazon DynamoDB](#) はキーと値のデータを処理します。[Amazon Aurora](#) はリレーショナルデータを保存します。[Amazon ElastiCache](#) はキャッシュを提供します。[Amazon S3](#) はオブジェクトを保存します。
6. サーバーレスアプリケーションレイヤーは、4 つのクラウド POS 機能を実装します。[Lambda](#)、[AWS Step Functions](#)、および はビジネスロジックを実行します。アプリケーションレイヤーは、企業ネットワーク上の内部システムにもアクセスします。
7. 管理、分析、マネージドサービスレイヤーは、アドホックなレポート、モニタリング、セキュリティ、データ保護を提供します。ネイティブ AWS サービスと統合されます。
8. アプリケーションレイヤーは、企業ネットワーク上の既存の内部アプリケーションやサードパーティーアプリケーションと統合されます。ビジネスユーザーと既存のビジネスインテリジェンス (BI) およびエンタープライズリソースプランニング (ERP) day-to-dayアクティビティをサポートします。

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図に関する最新情報を受け取るには、RSS フィードにサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2021 年 10 月 1 日

RSS サブスクリプション要件

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。